


# 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事設計図

|      |                            |   |  |        |     |                               |      |  |  |  |  |           |
|------|----------------------------|---|--|--------|-----|-------------------------------|------|--|--|--|--|-----------|
| MEMO | (縮小率: A2 = 100%, A3 = 70%) |  | 有限会社 永井一級建築士事務所<br>広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472<br>広島県知事登録 ( 24(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808 | 図面名 表紙 |     | 工事名 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 設計図 |      |  |  |  |  |           |
|      |                            |   |  | 縮尺     | 製作日 | 1級建築士<br>第111572号             | 永井秀昭 |  |  |  |  |           |
|      |                            |   |  |        |     |                               |      |  |  |  |  | No. A - 0 |

工 事 概 要

|       |                       |                   |
|-------|-----------------------|-------------------|
| 工事名称  | 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 |                   |
| 発 注 者 | 住 所                   | 広島県三次市十日市中二丁目8番1号 |
|       | 氏 名                   | 三次市長 福岡 誠志        |
| 施設概要  | 施設名称                  | 三和農業者トレーニングセンター   |
|       | 地名地番                  | 三次市三和町敷名11501番地23 |
|       | 建物用途                  | トレーニングセンター（屋内運動場） |
|       | 工事の種別                 | 防水改修工事（漏水修繕）      |
|       | 構 造                   | R C 造             |
|       | 階 数                   | 平家建て              |
|       | 延床面積                  | 1,230.50 ㎡        |

工事概要

本工事は、三和農業者トレーニングセンター防水改修工事です。

事前に現地をよく確認したのち技術的内容を記載した施工計画書、施工図を作成してください。

また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した安全計画書を作成し係員の承諾を得て工事に着手してください。

尚、下請協力業者は実績のあるものとし係員の承諾を得るものとします。  
別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。  
不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。

工事工程等

事前に関係者（共生社会推進課・都市建築課・三和支所・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。

全体の工期は入札要綱の通りです。

工事中の移動及び復旧

工事等の支障になる物の移動及び復旧等は全て工事請負業者の負担で行ってください。

工事監理を建築設計事務所に委託しておりますので提出書類等は工事監理者を通して提出ください。

【 注意事項 】

別紙提示の内訳明細書の取扱いについて

現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料としてください。

入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨んでください。

尚、内訳明細書の数量等に疑義がある場合は入札前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

① 工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。

② 工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。  
万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに請負業者で解決を図ること。

③ 火災等発生しないよう最善の注意をすること。  
万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので、工事の出来形（可燃部分）に応じ火災保険を締結して保険証書を提出すること。  
その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。  
尚、敷地内は全て禁煙とする。

④ 振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。もしこれらに関する注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。

⑤ 作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。  
⑥ 着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。  
毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上遅れが生じた場合は再度工程表を作成提出し係員の承認を得ること。

⑦ 既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。  
この場合有料とするので、係員の指示に従い速やかに納付すること。

⑧ 図面を製本し提出すること。  
・ A 4 版 2 部（表紙付、契約用）  
・ A 3 版 部（現場用）  
○ A 4 版 3 部

⑨ 不明な点については、係員と協議の上施工すること。

⑩ 解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。必要に応じてマニフェストを提出すること。

⑪ 工事着手前に大気汚染防止法第18条の15第1項，3項による調査を行う事。

提出書類一覧

提出書類様式は発注者HPからダウンロードして作成の事。  
提出書類表紙(工事打合せ簿)に監理者押印欄を記入の事。

提出書類はA 4又はA3二つ折とする事。

| 工事名 | 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事           |    | 請負業者       |                      |
|-----|---------------------------------|----|------------|----------------------|
|     | 項 目                             | 部数 | 提 出 期 日    | 備 考                  |
| ○   | 1 着手届（発注者書式）                    | 3  | 契約後速やかに    | 工事監理者にも提出の事          |
| ○   | 2 主任技術者・監理技術者・現場代理人通知           | 3  | 14日以内      | 雇用関係証明書添付            |
| ○   | 3 同上誓約書及び経歴書（書式は自由）             | 3  | 14日以内      | 免許証等（写し）添付           |
| ○   | 4 工事カルテ（コリンズ）                   | 3  | 10日以内      | 請負契約500万円以上          |
| ○   | 5 詳細基本工程表                       | 3  | 14日以内      | A 3 版程度              |
| ○   | 6 見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）       | 3  | 14日以内      | A 4 版                |
| ○   | 7 施工体制台帳及び施工体系図                 | 3  | 14日以内      | 下請業者名簿共              |
| ○   | 8 退職金共済制度(建退共)                  | 3  | 14日以内      |                      |
| ○   | 9 工事材料搬入・検査報告書(材料確認書)           | 3  | 事由発生後14日以内 | 納入実績量共               |
| ○   | 10 総合仮設計画書（安全計画書含む）             | 3  | 5日以内       | A 3 版程度の図面添付         |
| ○   | 11 提出書類綴込み用空ファイル                | 3  | 5日以内       | 10 c m用程度            |
| ○   | 12 建設リサイクル法届                    | 3  | 契約時        | 必要に応じて提出する           |
|     | 13 消防設備設置計画書                    | 3  | 工事着手前      |                      |
|     | 14 給水装置工事申込書及び完了届，完了検査          | 3  | 工事着手前      |                      |
|     | 15 排水設備等計画確認申請書                 | 3  | 工事着手前      | 完了届共                 |
| ○   | 16 社会保険等                        | 3  | 各工事着手前     |                      |
| ○   | 17 再生資源利用計画書                    | 3  | 工事着手前      | 必要に応じて提出する           |
| ○   | 18 大気汚染防止法説明書及び調査               | 3  | 着工迄に       | 大気汚染防止法第18条の15第1項，3項 |
| ○   | 19 工事用保険証の写し(火災保険共)             | 3  | 着工前        | 工期の20日延長             |
| ○   | 20 施工図・製作図・承認図                  | 3  | 各工事着手前     |                      |
| ○   | 21 施工計画書                        | 3  | 各工事着手前     |                      |
| ○   | 22 材料承認願い等                      | 3  | 各工事着手前     |                      |
| ○   | 23 主要資材購入先名簿                    | 3  | 資材搬入前      | 省略不可                 |
|     | 24 コンクリート配合表                    | 3  | 工事着手前      |                      |
|     | 25 コンクリート圧縮試験結果表                | 3  | 7日以内       | 4週（公共機関試験）           |
| ○   | 26 休祭日作業届                       | 3  | 工事着手前      |                      |
| ○   | 27 期間別工事工程報告書(現況写真添付のこと)        | 3  | 毎月2回       | 工程が確認できるように撮影        |
|     | 28 工事履行報告書                      | 3  | 毎月7日までに    | 工事状況が確認できる写真添付       |
| ○   | 29 工事打合簿，工事指示書，工程会議資料等          | 3  | 随 時        |                      |
| ○   | 30 質疑回答書                        | 3  | 必要に応じて     |                      |
| ○   | 31 産廃契約書及びマニフェスト写し              | 3  | 受領後速やかに    | 写真添付                 |
|     | 32 アスファルト調査表、試験表                | 3  | 随 時        |                      |
|     | 33 工程指定の報告書（法 第12条3項）           | 3  | 随 時        | 写真添付のこと              |
|     | 34 鉄筋及び鉄骨試験表                    | 3  | 随 時        | ミルシート等               |
| ○   | 35 各種試験成績書(アンカー引抜，溶接探傷等)        | 3  | 随 時        |                      |
|     | 36 機能及び性能試験成績書                  | 3  | 随 時        |                      |
|     | 37 出来高請求書                       | 3  | 随 時        | 写真添付                 |
| ○   | 38 再資源化等報告書                     | 3  | 完了後速やかに    | 必要に応じて提出する           |
| ○   | 39 材料出荷証明書                      | 3  | 完了時        |                      |
|     | 40 塗装関係の使用量の報告書                 | 3  | 完了時        | 空缶等確認出来る写真共          |
|     | 41 電気絶縁抵抗試験表                    | 3  | 完了時        |                      |
|     | 42 テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表          | 3  | 完了時        |                      |
|     | 43 接地抵抗試験表                      | 3  | 完了時        |                      |
|     | 44 水圧試験報告書                      | 3  | 完了時        |                      |
| ○   | 45 <del>ガス気密試験報告書</del> 各種試験報告書 | 3  | 完了時        |                      |
| ○   | 46 電気メーター指針表                    | 3  | 完了時        | 既設設備を使用する場合          |
| ○   | 47 水道メーター指針表                    | 3  | 完了時        | 既設設備を使用する場合          |
| ○   | 48 安全実施報告書（KY、パトロール、安全日誌等）      | 3  | 完了時        |                      |
| ○   | 49 下請負業者一覧表（メンテナンス用）            | 3  | 完了時        | 住所，電話他記載             |
| ○   | 50 社内検査表（チェックリスト添付）             | 3  | 完了時        |                      |
| ○   | 51 各工事保証書(防水，各機器等)              | 3  | 完了時        |                      |
|     | 52 鍵番号表及鍵引渡書                    | 3  | 完了時        |                      |
| ○   | 53 竣工図（文字入り製本・A 3 版二つ折）CD共      | 3  | 完了時        | 原図を訂正のこと             |
| ○   | 54 工事写真                         | 3  | 完了時        | C Dデータ               |
| ○   | 55 完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）         | 3  | 完了時        | C Dデータ               |
| ○   | 56 完成通知届                        | 3  | 完了14日前迄に   |                      |
| ○   | 57 引渡書                          | 3  | 検査通知後14日以内 |                      |
| ○   | 58 上記以外に発注者、監督員の指示によるもの         | 3  | 随 時        |                      |



付近見取図

MEMO （縮小率：A2＝100％，A3＝70％）



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

広島県知事登録（ 24(1)第3940号 ） F A X 0847-67-3808

図面名 工 事 概 要 ・ 付 近 見 取 図

縮尺 製作日

工事名 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 設 計 図

1級建築士 永井秀昭 No. A - 1 第111572号

[illegible]

③

防水改修工事

①

降雨等に対する養生方法

②

既存防水の処理

③

既存下地の処置

4

アスファルト防水

改修標準仕様書3.1.3(5)(7)～(9)による。  
・ 図示

〔 3.1.3 〕

既存保護層の撤去  
・ 行う (範囲 図示 )  
○ トップライト部撤去  
既存防水層の撤去  
・ 行う (範囲 図示 )  
・ 行わない ○ 図示  
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去  
・ 行う (・ M4AS ・ M4ASI ・ M4C ・ M4DI ・ L4X)  
○ 行わない

〔 3.2.3、4、6 〕

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 図示  
POS工法及びPOS1工法 (機械的固定工法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 改修標準仕様書3.2.6(4)(9)(g)～による  
設備機器架台、配管受部、バラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔置出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 図示。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する

〔 3.2.6 〕

屋根保護防水  
防水層の種類

〔 3.3.2～5 〕

| 工法        | 種別                                  | 施工箇所 | 断熱材   | 絶縁用シート   | 立上り部の保護   |
|-----------|-------------------------------------|------|---|--|---|
| ・ P 2 A   | ・ A - 1<br>・ A - 2<br>・ A - 3       |      |   | ゴリエレンフィルム<br>厚さ<br>0.15mm以上<br>又はフラット<br>ヤーンクロス<br>70 / m2程度 | ・ 乾式保護材<br>・ コンクリート<br>押え<br>・ れんがが押え<br>JIS R 1250 |
| ・ P 1 B   | ・ B - 1<br>・ B - 2                  |      |   |  |   |
| ・ P 2 A I | ・ A I - 1<br>・ A I - 2<br>・ A I - 3 |      | (材質)<br>JISA5221に基づく押出法<br>ポリスチレンフォーム断熱材3種 b A (スキム層付き)<br>(厚さ) (mm)<br>25 ・ 50 | フラット<br>ヤーンクロス<br>70 / m2程度                                  |   |
| ・ P 1 B I | ・ B I - 1<br>・ B I - 2              |      |   |  |   |

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.5から表3.3.6による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.4による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)

平場の保護コンクリートの厚さこて仕上げ  
こて仕上げ 水下 80mm以上  
床タイル張り 水下 60mm以上

乾式保護材  
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形シートクレープ養生したもの。  
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。

(品質・性能)

| 分類・規格   | ・ 窯業系パネル類 (寒冷地仕様)   | ・ 窯業系パネル類 (一般地仕様)  | ・ 金属複合板   |
|---|---|--|---|
| 寸法 (mm)   | 厚さ (mm)<br>幅 (mm)   |  |   |
| 寸法の許容差  | 厚さ：+10%、-5%、幅：±1%   |  |   |
| 出荷時の含水率   | 出荷時ににおいて10%以下   | -  | -   |
| 曲げ強さ・曲げモーメント (N・cm)<br>(スパン40cmにおける単位幅1cmあたりの曲げモーメント)   | 標準時<br>550以上<br>凍結融解完了時 (試験サイクル数)<br>400以上 (300)                    | 450以上<br>320以上 (200)   | 300以上<br>250以上 (300)  |
| 吸水率 (%)   | 20以下  | 20以下   | 1以下   |
| 吸水による長さ変化率 (%)  | 0.07以下  | 0.07以下   | 0.01以下  |
| 難燃性   | 不燃  | 不燃   | 表面材は不燃  |
| 耐凍結融解性能   | 3000サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。                                  | 2000サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。                               | 3000サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。<br>(明らかに吸水しないとは認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。) |
| 耐衝撃性能   | 質量500 (窯業系パネル類は1,000)のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。 | 質量500のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量1/100以下。 |   |
| 剛性 (E×I)<br>(スパン40cm幅30cmの中央曲げ時に荷重720Nの時、たわみ4mm以下となる剛性) | -   | -  | 80,000N・cm2以上   |

⑤

改質アスファルトシート防水

〔 3.4.2、3 〕

| 工法                            | 種別                                       | 施工箇所 | 断熱材   | 仕上塗料   | 高日射反射率の防水 | 備考   |
|-------------------------------|--|------|---|--------|-----------|--|
|                               |  |      |   | 種類 使用量 |           |  |
| ・ M4S                         | ・ AS-T1<br>・ AS-T2<br>・ AS-J2            |      |   |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する   |
| ・ M3AS<br>・ P0AS              | ・ AS-T3<br>・ AS-T4<br>・ AS-J1<br>・ AS-J3 |      |   |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>・ 脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 改修用ドレン<br>・ 設ける<br>・ 設けない                           |
| ・ M3ASI<br>・ M4ASI<br>・ P0ASI | ・ ASI-T1<br>・ ASI-J1                     |      | JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 (種類)<br>硬質ウレタンフォーム断熱材 2 種 2 号<br>(厚さ)<br>25mm<br>・ 50mm |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>・ 脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 改修用ドレン<br>・ 設ける<br>・ 設けない<br>防湿層<br>・ 設ける<br>・ 設けない |

改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)

脱気装置の種類 改質アスファルトシートの製造所の指定  
脱気装置の設置数量 改質アスファルトシートの製造所の指定 (個)

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁断熱工法の防水湿シート  
・ 設置する  
・ 設置しない

⑥

合成高分子ルーフィングシート防水

〔 3.5.2～4 〕 [表3.5.1～3]

| 工法                                   | 種別                 | 施工箇所 | 断熱材  | 仕上塗料   | 高日射反射率の防水 | 備考   |
|--------------------------------------|--------------------|------|--|--------|-----------|--|
|                                      |                    |      |  | 種類 使用量 |           |  |
| ・ POS<br>○ S4S                       | ・ S-F1             |      |  |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>脱気装置<br>○ 設ける<br>改修用ドレン<br>○ 設ける<br>・ 設けない           |
|                                      | ・ S-F2             |      |  |        |           | ・ 適用する   |
|                                      | ・ S-M1             |      |  |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する   |
|                                      | ○ S-M2             | 屋上   |  |        |           | ・ 適用する   |
| ・ S3S                                | ・ S-F1             |      |  |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 設けない                              |
|                                      | ・ S-F2             |      |  |        |           | ・ 適用する   |
| ・ M4S                                | ・ S-M1             |      |  |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 設けない                              |
|                                      | ・ S-M2             |      |  |        |           | ・ 適用する   |
| ・ POS1<br>・ S3S1<br>・ S4S1<br>・ M4S1 | ・ SI-F1            |      | 改修標準仕様書3.5.2(3)(1)(b)による (種類)<br>硬質ウレタンフォーム断熱材 2 種 2 号<br>(厚さ) (mm)<br>25 ・ 50 |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 設けない<br>改修用ドレン<br>・ 設ける<br>・ 設けない |
|                                      | ・ SI-F2<br>・ SI-M1 |      | 改修標準仕様書3.5.2(3)(1)(a)による (種類)<br>硬質ウレタンフォーム断熱材 2 種 2 号<br>(厚さ) (mm)<br>25 ・ 50 |        | 製造所の仕様    | ・ 適用する<br>・ 適用する   |
|                                      | ・ SI-M2            |      |  |        |           | ・ 適用する   |

S・F1、S・M1、S・F2、S・M2の仕様  
非歩行用 ・ 軽歩行用  
S I・F1、S I・F2、S・M1及びS・M2における防湿用フィルムの設置  
設置しない ・ 設置する  
S I・M2の絶縁用シートの材質  
発泡ポリエチレンシート  
S・M2及びS I・M2の立上り部の工法  
接着工法 (立上り面のシートの厚さ 1.5mm ) ○ 機械的固定工法

⑦

塗膜防水

〔 3.6.2、3 〕

| 工法      | 種別   | 施工箇所 | 仕上塗料   | 高日射反射率の防水  | 備考   |
|---------|--|------|--|------------|--|
|         |  |      | 種類 使用量                                       |            |  |
| ・ P 0 X | X - 1<br>・ X - 2<br>・ X - 1 H<br>・ X - 2 H |      | 2成分形アクリルウレタン樹脂系<br>・ ふっ素樹脂系<br>・ アクリルシリコン樹脂系 | 主材料の製造所の仕様 | ・ 適用する<br>脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 設けない<br>改修用ドレン<br>・ 設ける<br>・ 設けない |
| ・ L 4 X | X - 1<br>・ X - 2<br>・ X - 1 H<br>・ X - 2 H |      |  | 主材料の製造所の仕様 | ・ 適用する<br>脱気装置<br>・ 設ける<br>・ 設けない                              |
| ・ P 1 Y | Y - 2                                      |      |  |            | 保護層<br>・ 設ける<br>・ 設けない   |
| ・ P 2 Y | Y - 2                                      |      |  |            | 保護層<br>・ 設ける<br>・ 設けない   |

X・1 (絶縁工法)の脱気装置の種類 主材料の製造所の仕様  
X・1 (絶縁工法)の脱気装置の設置数量 主材料の製造所の仕様 (個)

⑧

シーリング

〔 3.7.2、3、3.7.7 〕

シーリング改修工法の種類  
○ シーリング充填工法  
・ シーリング再充填工法  
・ 拡張シーリング再充填工法  
・ プリッジ工法  
ボンドブレイカー張り ・ 適用する ・ 適用しない  
エッジング材張り ・ 適用する ・ 適用しない

シーリング材の種類、施工箇所  
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による

| 施工箇所       | シーリング材の種類 (記号) |
|------------|----------------|
| ・ 打継部      | ・ 図示           |
| ○ その他図示による | ○ 図示           |

仕上げを行わない施工箇所  
・ 図示による ・ 打継目地  
シーリング材の目地寸法 改修標準仕様書3.7.3(1)による  
接着性試験 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験

⑨

とい

〔 3.8.2、3 〕

といの材質  
・ 配管用銅管  
・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VPカラー)  
○ ルーフドレン  
・ 表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類 )  
○ 図示

ルーフドレン

| 種別                  | 施工箇所 |
|---------------------|------|
| ○ 広く屋根用 (○ 縦型 ・ 横型) | ○ 図示 |
| ・ バルコニー用            | ・ 図示 |
| ・ バルコニー中庭用          | ・ 図示 |

MEMO

(縮小率：A2=100%、A3=70%)

有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 24(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名

改修建築特記仕様書 ( 2 )

縮尺

——

製作日

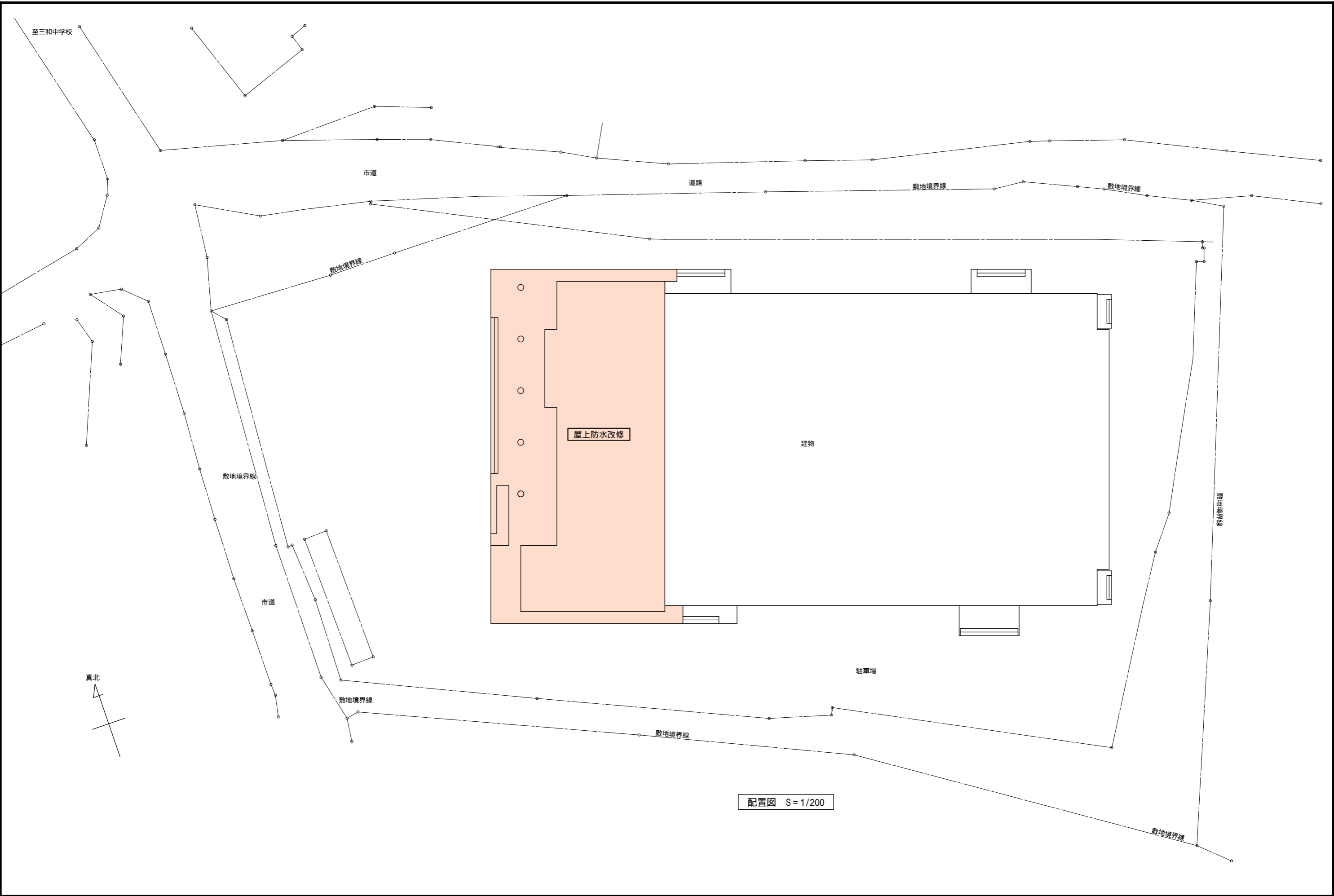
工事名

三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 設 計 図

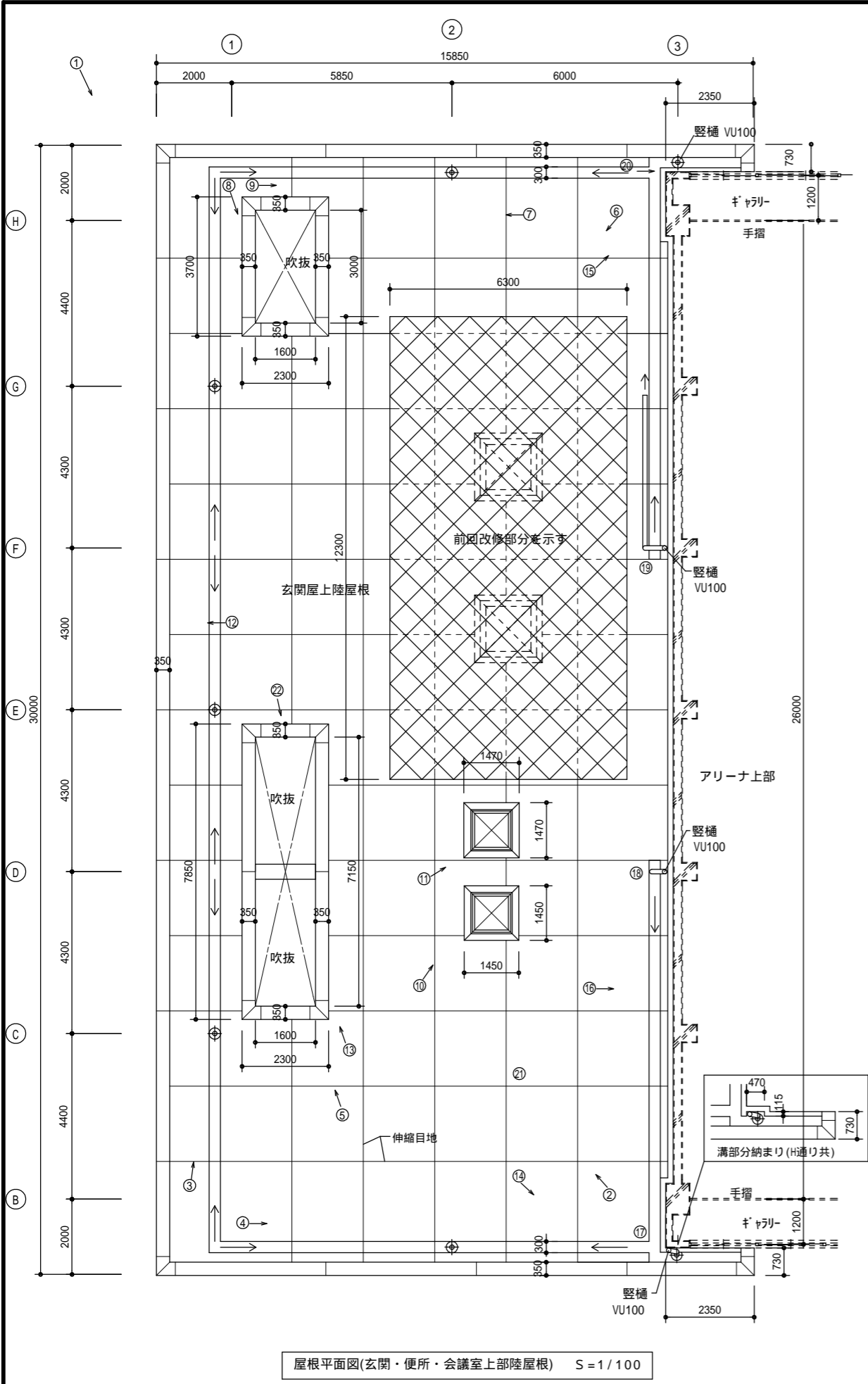
1級建築士第111572号

永井秀昭

No. A - 3



|      |                      |  |  |                |     |                                 |      |  |  |  |           |  |
|------|----------------------|--|--|----------------|-----|---------------------------------|------|--|--|--|-----------|--|
| MEMO | (縮小率：A2=100%，A3=70%) |  | 有限会社 永井一級建築士事務所<br>広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472<br>広島県知事登録（24(1)第3940号）FAX0847-67-3808 | 図面名 配置図        |     | 工事名 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 設 計 図 |      |  |  |  |           |  |
|      |                      |  |  | 縮尺 S = 1 / 200 | 製作日 | 1級建築士<br>第111572号               | 永井秀昭 |  |  |  | No. A - 4 |  |
|      |                      |  |  |                |     |                                 |      |  |  |  |           |  |




〔工事概要〕

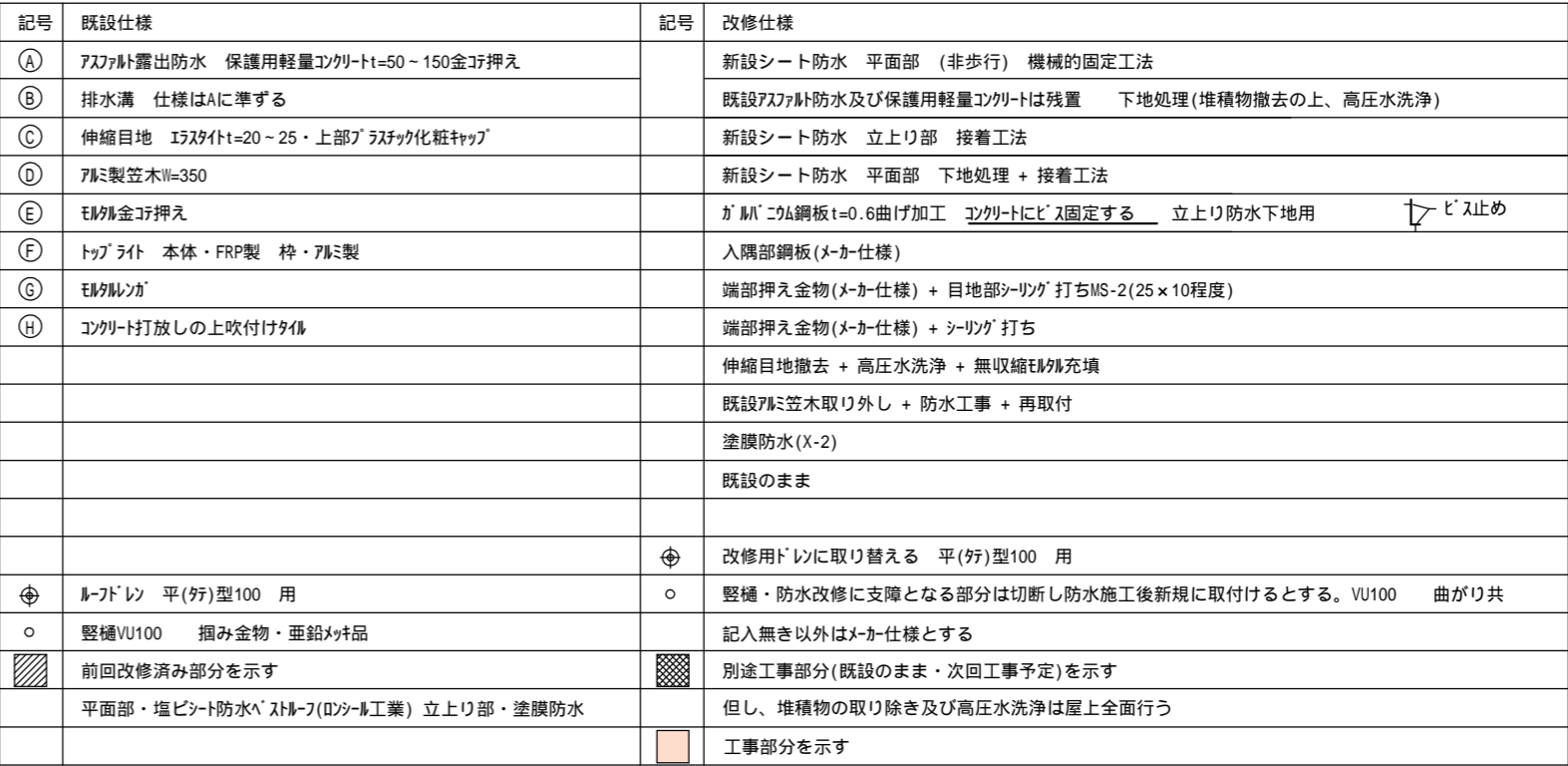
本工事は、体育館屋根の防水全面改修です。下記の要領にて入念に改修工事を行ってください。（事前に施工要領書を提出し監督員の承諾を得たのちに施工してください）  
又、施工に先立ち現場を確認し不明な場合は係員（監督員）に質疑しその指示によってください。  
尚、施設を使用しながらの工事になる場合がありますので安全には最大限の注意をはらってください。（アンカー打ち等 音の発生する作業は、時間設定が必要となる場合があります。）


〔工事仕様及び指示事項 〕

- 1, 各所の納まりは詳細図に基づいて施工する事。また、本設計図に記載無き物については国交省公共建築改修工事標準仕様及び メーカー仕様による。
- 2, 防水は、国交省合成高分子シートルーフィングシート防水工法とする。塩ビシート防水ベストブルーフ ロンシール工業㈱ 塩ビシートリベットルーフ防水(アーキヤマデ(株)) 同等品以上とする。
- 3, 平面部は t=1.5mm 国交省S-M2・S4S 機械的固定工法パラペット等 立上り部及び天端部は t=1.5mm 国交省S-M2・S4S接着工法 とする。
- 4, ウレタン系塗膜防水は、国交省×2 密着クロス挿入工法とする。ロンレンタンU-2 t=3.0 （ロンシール工業㈱）以上とする。
- 5, 屋上平面部及び、立上りコーナー部は既設防水層を残し施工する。尚、既設防水層及び保護用 コンクリート、モルタルの傷みのひどい部分は監督員と協議の上、必要に応じて撤去する事。モルタル笠木においても同様とする。
- 6, 既設防水層保護用コンクリート、モルタル等施工面を高圧水洗浄(5MPa程度)にてクリーニング清掃を行う。又、高圧水洗浄に先立ち堆積物（写真参照）の除去を行う。 屋上全体を行う。
- 7, 入隅, 出隅, 側隅部分は塩ビ被覆鋼板(メーカー仕様品)を取付け塩ビシートの施工に支障のないように処理すること。
- 8, ルーフドレンは、完全に撤去し樹脂ノロにて補修し改修用ルーフドレンを取り付ける。100 を標準とするが、既設寸法合わせとする
- 9, 脱気装置 スパルペンD/SVS-18・AYステンレス脱気塔を水上に取り付ける。（2ヶ所）
- 10, 端部は塩ビ被覆鋼板(メカ仕様品)を取付けの上シーリング打ちを行い端末処理を行う。
- 11, 立上り部は、防水下地材としてガルバニウム鋼板 t=0.6曲げ加工を取り付ける。ビスはコンクリートに固定すること。
- 12, 伸縮目地（硬質塩化ビニルキャップ W=25 伸縮材 18×60は上部塩ビキャップのみ撤去し清掃を行い無収縮モルタルを充填する。
- 13, 荷揚げ荷降しにはレッカー車等の重機が必要となる為、その際には必要に応じて交通誘導警備員を配置し安全に配慮すること。
- 14, 現場発生産業廃棄物は場外搬出し関係法令を厳守して適正に処理する事。
- 15, 施工者は防水施工技能士とする （証明書及び施工中の顔入り写真を提出する事）
- 16, その他上記記入以外はメーカー標準使用とする
- 17, 上記記入寸法は概寸法を示すものであり施工に先立ち現地を実測の上決定する事(施工図を作成し監督員の承諾を得ること)
- 18, 引抜き試験は3カ所以上行い、必ず監督員立会いの元で行う事
- 19, その他工事に支障となる物は移動又は取外し施工後復旧する事
- 20, 高分子シートルーフィングシート防水と今回未施工部分との取合は塩ビ被覆鋼板(メーカー仕様品)を取付けの上シーリング処理をし支障のないように処理すること。



|      |                          |  |   |  |   |     |   |      |  |  |  |  |  |
|------|--------------------------|--|---|--|---|-----|---|------|--|--|--|--|--|
| MEMO | (縮小率：A2 = 100%，A3 = 70%) |  |  | 有限会社 永井一級建築士事務所<br>広島県三次市甲奴町本郷650-8    T E L 0847-67-2472<br>広島県知事登録 ( 24(1)第3940号 )    F A X 0847-67-3808 | 図面名                      工事概要・指示事項・現況写真 |     | 工事名                      三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事    設    計    図 |      |  |  |  |  |  |
|      |                          |  |   |  | 縮尺                      ———             | 製作日 | 1級建築士<br>第111572号   | 永井秀昭 |  |  |  |  | No.    A                      -                      5 |
|      |                          |  |   |  |   |     |   |      |  |  |  |  |  |



|      |                            |   |   |                    |      |                                 |  |  |           |  |  |
|------|----------------------------|---|---|--------------------|------|---------------------------------|--|--|-----------|--|--|
| MEMO | (縮小率: A2 = 100%, A3 = 70%) |  | 有限会社 永井一級建築士事務所<br>広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472<br>広島県知事登録( 24(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808 | 図面名 2 階 屋 根 平 面 図  |      | 工事名 三和農業者トレーニングセンター漏水修繕工事 設 計 図 |  |  |           |  |  |
|      | 縮尺 S = 1/100 S = 1/20 製作日  |   |   | 1 級建築士<br>第111572号 | 永井秀昭 |                                 |  |  | No. A - 6 |  |  |
|      |                            |   |   |                    |      |                                 |  |  |           |  |  |